

国語総合	報告課題第二回	年	組	氏名
	解説			

【指】

まず、全文を読んでみましょう。

この単元は、全部で三段落となっており、最後の三段落目では三つの節で分かれているため、注意が必要です。

- ① 初め～二ページ一行
- ② 二ページ二行～二ページ三行
- ③ ① 二ページ一四行～二ページ九行
- ④ ② 二六ページ五行～終わり

となっております。

第一段落の内容要約― 喜一の働くガソリンスタンド

喜一は現在ガソリンスタンドで働いている。仕事仲間には同い年の浩司や、悦子がいる。悦子はよく働く女の子で、そのためひどく手が荒れていることを実は気にしており、喜一はそんな悦子に好意を持っている。

第二段落の要約― 赤い外車

喜一が早番の仕事を終えて休んでいると、ヘッドライトの壊れた赤い外車が入ってきた。浩司は日ごろから高級車に乗った客に冷たいので、喜一はほかの新人アルバイトが対応しているのを見て、この客は幸運だったなと思っている。

第三段落第一節の要約― 修理を引き受ける喜一

新人アルバイトに代わって浩司が外車の客に対応する。その様子を見ていた喜一が心配して浩司に駆け寄る。浩司は面倒に思っただけと断ろうとするが、喜一は助手席で不安そうにしている女を見て、修理を引き受ける。

第三段落第二節の要約― 女への感情の高まり

作業するところを女に見つめられて、喜一は自分の汚れた指を憎らしく思う。女の赤いマニキュアの指を見て、ますます体の中で熱い気持ち膨れ上がる。

第三段落第三節の要約― 去っていく外車

喜一は好きだった悦子に魅力も感じられなくなるが、支払いを申し出る女の声聞いて、女への思いが冷める。支払いを断って外車を追い立て、去っていった車を見つめる喜一を、悦子や浩司が気づかう。

【島の少年一船】

この単元は、全部で四段落となっています。また、皆さんも何度か見かけたことがあるかと思いますが、上下段組のページ構成になっているため、間違えずに読み進めていきましょう。

- ① 初め～三一ページ上三行
 - ② 三一ページ上四行～三二ページ下一一行
 - ③ 三二ページ下一二行～三四ページ下一九行
 - ④ 三五ページ上一行～終わり
- となっています。

第一段落の内容要約―健兄いの誘い

蛸漁師の健兄いが、智之に船に乗らないかと声をかけてきた。智之は願ってもないチャンスだと乗り込む。心配していた船酔いも作業の忙しさに紛れて克服できた。さらに豊漁の手応えを感じて、智之は浮き立つ。

第二段落の要約―巻き上げ機のトラブル発生

突然巻き上げ機の調子がおかしくなった。健兄いの右手の代わりである大切な機械を救うため、智之は潜水して様子を見てくることを申し出る。ロープにつかまりながら薄青い世界を潜っていく。やがて智之は、岩礁の突端にロープが引っかかっていることを確認する。健兄いに認められた智之は、もう一度潜りロープを外してくると健兄いに告げる。

第三段落の要約―漁師としての自立

息苦しさが増す中、智之は必死でロープを外す。しかしその瞬間大量の水を吸い込み、意識が遠のいてしまう。智之を助けたのは健兄いだった。甲板で目が覚めた智之に、健兄いは助手として雇うことを約束する。健兄いに認められ、仕事を得た智之は精神的・経済的自立を果たし、念願の漁師への一步を踏み出す。

第四段落の要約―祖父と妹への報告

帰宅すると、祖父と妹が父の土産である焼き豚を食べていた。祖父は酒を飲みながら、自分たちのことは気にせず、松山の父のもとへ行けと智之を促す。智之は、どこにも行かず、ずっと島で暮らすとほほえみかけ、今日から自分は漁師になったのだと報告する。それを聞いた祖父は智之を見つめ、大粒の涙を落とした。

それを踏まえたうえで、報告課題に取り組んでいきましょう。